

全國三百萬同人は血を湧かし今や最後の手段として司法大臣と検事総長に請願のため明日請願行進隊を出發せしめんとしてゐる。それは血の一滴になるまで戦ふ覚悟である。五・一五事件の井上日召はナマクサ坊主と言われた丈で辯護士團が徹を全國に飛ばした、それは井上日召一人の問題である吾々の問題は三百萬の兄弟が子々孫々迄法律的に踏み躪られたところの侮辱である、吾々三百萬同人は上京委員が仆るれば最後の一人になる迄闘ふことを誓ふ。

七、演説の要旨

全農唐津支部 吉 岡 某

同じ人間日本國民を差別する政府を糺弾する爲明日上京される諸君に支授する。水平社諸君が受ける壓迫は吾々百姓が擔取さるゝのと何等變りはない。

百姓、労働者、小市民等の被壓迫階級は共同團結してこそ解

放される。唐津に於ける救農土木事業は其の美名の下に政治ブローカー、地方事業主の懐を肥すのみである、低利資金も不動産、擔保物等のない中小商工業者一般労働者の爲には利用せられない。

此度の高松に於ける差別裁判も只三百萬水平社諸君丈の問題でない、吾々一般労働大衆も等しく差別を受けて居る、一般労働大衆の解放なくして水平社諸君の解放もあり得ない。

○ 社大黨八幡支部 藤 藤 堂 本 爲 廣

打ち續くファッショの波により押しつけられた無産運動の振はなし時、十一年の尊い歴史を有する諸君が國家權力に依る差別待遇に反抗して立つたことを力強く思ふ。高松裁判所の差別問題はファッショの現れである。

尙この問題は水平社諸君のみの問題に非ず被壓迫階級全國無